

高田支部

平成 30 年度研修見学会 レポート

開催日 平成 31 年 3 月 15,16 日

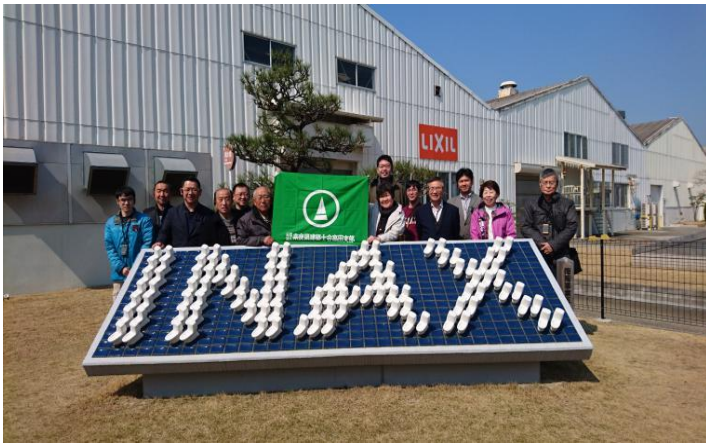
開催場所 愛知県常滑市～名古屋市

LIXIL 榎戸工場、INAX タイルミュージアム
中部国際空港、トヨタ産業技術記念館

参加者 14 名

高田支部は平成 30 年度研修見学会として愛知県への 1 泊 2 日の見学会、勉強会を行いました。

1 日目、窯業の街として有名愛知県常滑市にある LIXIL 榎戸工場へ行きシャワートイレの製造現場の見学、勉強を行いました。常滑工場は LIXIL のトイレ製造の拠点であり、月産で約 90000 台製造しているとのこと。普段使用している便器ですが、泥漿（でいしょう）といわれる土の材料による成型から乾燥で 3% 収縮し、さらに焼成で 10% 収縮するため型から外された便器は普段見る物より大きく少し違和感がありました。ロボットアームや管理の徹底した製造ラインによる高度なオートメーションに加え、人の手や目による細かな検査が行われ普段何気なく使っているトイレへの安心へのこだわりが見えました。



また世界に 4 台しかない黄金のトイレ（約 700 万円！）やスワロフスキーが施されたトイレなど、普段お目にかかれないトイレも見ることが出来ました。



その後近隣にある INAX ライブミュージアムで世界のタイル、歴史的価値のあるタイルなど様々なタイルの歴史を学びました。帝国ホテル（F.L.ライト）のタイル工場の技師顧問の伊奈初乃、長三郎親子が帝国ホテル煉瓦製造所を引き継ぎ「伊奈製陶株式会社」を設立し INAX へつながっていくということを知りました。



帝国ホテル（旧）ダイニングルームの柱

また中部国際空港へ足を運び、2018 年 10 月にオープンした「FLIGHT OF DREAMS」へ行きました。ボーイング 787 初号機（実機）が展示されており、その雄姿を間近で見ることができます。また飛行機の製造工程、フライトシミュレーションなど 家族でも楽しめる施設でした。時間が来ると 787 にプロジェクションマッピングが施され、新しい演出に魅了されました。



夜は名古屋市内へ移動し、名古屋コーチンを食べながら懇親をはかりました。

2 日目、トヨタ産業技術記念館へ行きました。歴史的価値のある織機の研究のために創設した赤レンガの試験工場の敷地と建物をリノベーションした施設です。豊田豊田自動織機そしてトヨタ自動の歴史、技術がぎっしり詰まった施設でした。ものづくりに対する「研究と創造の精神」の理念は建築士にも通することなので胸に刻んでおきます。



2 日間に及び内容の濃い研修見学会でした。御協力頂きました LIXIL 様ほか関係者の方々御参加頂きました方々に改めて御礼申し上げます

（記 高田支部 谷 幸治）